



頌春

初春、雪明し、水は流る
 喜ぶ村母、中田輝し、雪の上
 迎礼、山門の閑静、旅あり
 洞泉寺、朝の静寂を、先ず、済す
 類、了り、端を、まよ、て、賀詞を、述、す
 紅梅

報 廣
 ま
 つ
 だ
 い

昭和46年1月10日発行
 第143号
 東頸城郡松代町公民館
 館長 富沢清次
 電話 松代1番
 印刷 松代印刷所

年頭の辞



施策充実の年に

昭和四十六年の新春を迎えるにあたり、謹んで皆様方に心からお慶びを申し上げます。

本年はまさに、過疎振興施策充実の年でもあって、新しい飛躍への第一歩を進めようとしたしております。

世界に類例をみない我が国の経済成長は、本年も持続伸張の見通しであります。この経済発展に比して国民生産面、すなわち社会資本整備の立遅れはまことに著しいものがあります。

政府の施策も、漸く人間尊重の上に立った社会開発の推進、社会資本の整備を重視するにいたりつつありますが、本年こそは、まさに施策充実の年であることに期待するものであります。要は施策にとりまわす財源措置がどのように講じられるかであります。

生活水準の向上、情報、交通網の発達による生活の都市化傾向は質的、量的に行政需要の高度増大化をきたしております。これに対応する町村の行財政は、まことに容易ならざるものがあります。

自動車の激増に伴う道路橋梁、交通安全施設の整備、消防団員の減少による消防体制の近代化、救急体制の整備、農林業の近代化、生活様式の変化による、し尿ごみ処理、保険医療対策、離村、核家族化にもなる老人対策、保育所等の社会福祉施設、過疎地の校舎、環境衛生等の応急対策、過疎地域振興のための特別対策等々、多くの問題を擁し、これに要する経費は、まことに容易ならざるものがあります。

このとき、収支状況からして、

地方財政は好転しているとの見方にもとずき、地方財源圧縮の声をきくことは、日常市政に直結する私どもにとっては、まことに思いも及ばざるところであり、心外とするところでもあります。

冒頭に申しましたように、最近の経済の発展は、目ざましいものがあります。が然し、これに比べて道路の舗装だとか、環境衛生施設整備だとか、社会福祉施設整備といった公共施設面をみると、非常に立遅れています。住民の身近かにあって、住民の日常生活に必要な行政サービスを提供すること、を任務とする私達は、公共施設の整備の急務の必要にせまられてい

ると思っています。今は住民の日常生活上の行動範囲が拡大し、市町村の区域をこえて住民の日常生活圏といったものが形造られていきます。この日常生活圏を一体とした行政を行うためには、市町村は共同して協力を体制を整えねばならない。これを広域市町村圏といっています。そして、当面している問題を解決しようとするもので、この広域市町村圏の設定によって、市町村の広域行政が推進され、公共施設の整備が図られることにより、住民サービスが向上することになります。同時に過疎密問題の解決にも資することにもなります。

当時は昨年十月、高田・直江津地域広域市町村圏として、この生活圏行政を展開しようとするものであります。なお、本年は四月下旬、統一選挙である松代町の議会議員選挙が執行される予定になっております。皆さんによって選ばれた新議会の発足とともに、絶大な議会の協賛と、格段の皆さま方のご理解、ご指導を仰いで、広域市町村圏による事業、過疎対策による計画事業の着手と履行について将来のあるべき松代町の姿を画き、建設的なご協力を切にお願いしまして年頭に当りごあいさつを申述べさせていただきます。

松代町長

秋山利作

定例町議会開かる

副議長に柳喜三次氏が決定

十二月十八・十九の両日にわたる第四回松代町議会定例会が開かれました。提上議決されました議案は次の通りです。

議第一号 松代町議会副議長の選挙について。

副議長の石野勝以氏の死亡に伴い、副議長の選出を行った結果

柳喜三次氏に決定しました

◎報告事項

第一号 総務文教常任委員会調査報告、町内の各学校の營繕状況を視察し、四六年度の教育予算の参考に資するため。

第二号 建設常任委員会調査報告。

第三号 町長専決事項承認について。

議第二号 新潟県交通災害共済組合規約変更について。

議第三号より議第六号までは松代町に關係ありませんので省略させていただきます。

議第七号 昭和四五年度松代町一般会計補正予算。

才入才出をそれぞれ一二、〇九三千円を減額。

議第八号 昭和四五年度松代町国民健康保険特別会計補正予算。

才入才出にそれぞれ一四四三千円を追加。

議第九号 昭和四五年度松代町建設機械施設事業特別会計補正予算。

才入才出にそれぞれ七〇千円を追加。

尚一般質問も各議員より行なわれ町長初め担当課長から細かい説明がなされ、両日間にはわたり熱心な審議がくりひろげられました。

写真は新しく副議長に

選ばれた 柳氏



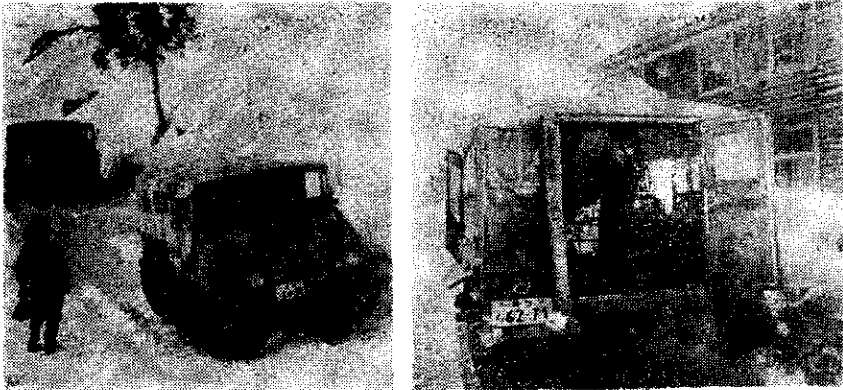
雪上車活躍する

ドカ雪の中を十数日間

十二月当初のドカ雪は町内の運輸機関を止め、冬越し用の物資の運搬に多くの支障をきたしました。その中を連日町内各地にエンジンの音も高く、終日物資輸送にあたっていた二台の雪上車を皆さんはご存知でしょう。

今年は一台中が新たにふえ、現在二台が町にあり、バタリと止った輸送機関にかわって、雪の中を各部落にむかって出勤、多くの物資輸送にあたったものです。

このことは各方面から大きく感謝されましたが、深雪地帯の町にとっては、無くてはならないものとして、その価値を認められました。尚二台の雪上車は今後も緊急の場合はいつでも出勤できる体制をとるため、その計画を進めていますが、町内各地の無雪化が、まだ完全でない今日、ただ物資輸送ということだけでなく、人員輸送に、病人輸送にと、多くの分野での活躍が期待されていますので、その働きはきつと大きなものがあるに違いありません。



四五年産

水稲被害状況

成熟期の異常高温たたる

四五年産の水稲の被害状況が町の農業共済係より発表になりました。

それによりますと被害共済金は八三二、五九〇円となり十一月四日付で、松代町農協を通じ、被害農家に支払われました。

四五年産の稲作は成熟期の異常高温にたたられ、予想された収穫量とはならず、農家に大きな影響を与えましたが、被害三割に達しないものが多く、該当筆数が思ったより少ないものと考えられます。尚その内訳は次の通りです。

被害三割以上
共済金支払内訳表

被害名	筆数	面積	共済金
首イモチ	179	605	506,390
ウンカ	58	234	172,410
水害	41	84	88,450
その他	19	66	65,340
合計	297	989	832,590

同姓同名が多くて

こまっています

松代郵便局

郵便局では同じ部落内に同姓同名の人が多く非常に困っています。例えば大字松代には鈴木幸子（敬称略）という人は四人もおお、しかも皆同じ年頃です。その他関谷和子、関谷京子、関谷トミ子なども三人もおお、二人などは数え切れない程あるのです。父まぎらわしいのには、関谷敏子、利子、トシ子、トシヤ、鈴木ヨシ、よし子、芳子、好子とあります。最近では全部カナ印刷も多いので区別がつきません。

- ①できるだけ屋号をかく。
- ②世帯主の名前をかく。

番地をかく。というふうに必ず記入して下さい。正しいあて名、わかりやすいあて名は、まず郵便を差し出すときに自分の住所をはっきり書くのが

大切です。

田代部落宛郵便はお早目に

高柳局より配達 12:6:4:25

田代部落宛郵便物は今まで松代局より配達しておりましたが、秋から始った工事で交通不能となり高柳局より配達することになりました。松代で差し出された郵便は高柳局へ廻してから配達になりますので日数がかかることを承知して御利用下さいませようおねがいたします。

室野、松代に駐車禁止区間が

冬期道路の確保に

冬期間の無雪道路確保には、関係機関が県命の努力を重ねていることは皆さんのご存知のことですが、切角道路確保を図っても、狭い道路上に多くの駐車があつてはなんにもならない場合があります。このたび次の区域が冬期間駐車禁止区間に定められましたのでお知らせすると同時に、ご協力をお願い申し上げます。

- ◎大字松代 役場附近から町営第一号ブル入口附近まで。
- ◎大字室野 県道で奴奈川中から松代への道路全域。

これは単に一般交通の問題だけでなく緊急時にも支障をきたさない為にぜひ協力ください。

お知らせ

- ◎町内スキー大会は二月六日に大谷地スキー場で行なわれることになりました。一般リレーチームは三名が一组ですので一月二十日までに役場内スキー協会事務局へ申込み下さい。

◎冬期のスポーツに卓球をどうぞ町卓球協会では毎週水曜日の夜松代小学校で卓球教室を開いております。どなたも御参加ください。体づくりの一環にして下さい。

- ◎今期のスキー協同行事は次の通りに役員会で決定しました。
- △スキー講習会 二月
- △城山滑降大会 三月第一日曜日
- △スキーツアー 時期を見て行う

亥年に思う



関谷 達治 (室野)

今年私の生れ年亥年である。亥年は、十二支の最後であり、易学的に云っても亥の年は極まり宜敷、大望も貫く程の強き気性で、後前見ずの気早にて人に憎まれ損もするなり；等云われています。

年頭に当り決意、希望等と聞かれると、三十路過ぎた自分としては平凡であるがまず生活の基礎を作り自分の職業に精進しなければならぬと思うが、現実の農村は過疎が激しくなり米が余り減反を餘儀無くされれば越の峽に生きてゆく私共はどうすれば良いか全くわからないと云うのが現実ではないでしょうか。しかしこの峽に松代町民一人弱の人が住んでいるのです。国、県はこの町民を見ずして事なく町当局、町議会が住み良い町にすべく無雪道路、国道、北越北線の早期完成そして住み良い町の環境衛生等町民の総意の結果により町議会が動く過程を町民一人一人がじっくりみまもらねばならない年であるかと思えます。近年は町役場職業係のお骨折により集団で出稼ぎされた人々が正月帰省される事となり暗い新年が明るくなつた事は喜びにたえませぬ。帰省バス村明るして年迎う。こんな句を詠みました。出稼ぎなく

して此の大消費生活を棄切る事は出来ないかと思えますが少しでも明るい町にすべく一人一人が考え意見を発表し為政者は真剣に取上げて実行してもらいたいと思えます。町民一人一人に為政者の手のゆきとどいた気案に生活出来る住みよい松代町に邁進する様今年の亥に望む次第です。

五十嵐千恵子(松代)

今年、わたしの年のいのししです。今年こそは一年間の目標をたてたいと思えます。去年は、目標をたてましたが実行できなかったように思います。せっかく作った目標も忘れてしまいました。自分の年ということも考えて、実行できる目標にしたいと思います。

1. ながら勉強はしない。2. 計画どうり仕事をする。このような目標をたてました。「ながら勉強はしない」というのは、いつもテレビを見ながら勉強をしていました、それではあまり頭には入りませんでしたし、今年には中学生になり勉強の量が多くなると思い、それで決めました。「計画どうり仕事をすゝめる」では、冬休み、夏休みなどに宿題を出され、それに、月日を書き込んでいらくと計画をたてます。最初はその計画どうり進んでいきませんが、三日くらいたつと、あしたきよりの分をやればよい……と思いつき、計画どうりに進まなくなり、休みの終りごろになると急いでやる事が多くあります。

いろく目標をたてましたが、実行するように努力したいと思えます。

猪会々長 樋口政栄(松代)

私達は正十二年の亥年生れです日本の動乱期に生長し昭和十八年兵役に服し戦地に派遣され終戦を迎えてそれぞれ復員してまいりました。戦後の混乱した世の中に力強く生き抜こうと昭和二十二年同年者が相つどい話し合いの機会を作ることになりました。そしてその会の名が誰がつけたともなく何回か集っているうちに亥年生れにちなんで「猪会」と名づけ信頼と友愛を基とした話し合いの会を結成いたしました。この間転出した人もありますが他町村や他郡市から転入された人も仲間に入り現在十七名の会員で組織しております。二十四年前から毎月貯金も始め松代農協を通して集金をして貰っております。一年に一回は必ず集ること又慰安旅行や災害や病気の時の見舞等会員相互の福祉活動も続けております。兎角高度成長のひびきとも言われる変動の激しい現代の世相、やゝもすれば人間疎外の世の中に同じ地域に住む同年輩の者がすぎし日の想い出や仕事や事業、子供や家族の様子又将来の事などなんでも話し合い和気藹々の裡にすこす一日はお互に切磋琢磨し猪の如く勇猛にして果敢な行動をもってこれからの人生を過して行けるものと確信しております。

農業者年金に加入しましょう

長い間農家の皆さんから熱望されてきました「農業者年金法」がこの前の国会で成立しました。農業者年金は、農業者の老後生活の安定と後継者移譲による優秀な農業経営者の確保、経営の若返り、経営規模の拡大という、社会保障と農業近代化の両面をねらいとして作られたもので、国民年金に上のせして仕くまれています。そのため、他の公的年金より高率の国庫負担がなされ、きわめて有利な制度になっています。

長い間農家の皆さんから熱望されてきました「農業者年金法」がこの前の国会で成立しました。農業者年金は、農業者の老後生活の安定と後継者移譲による優秀な農業経営者の確保、経営の若返り、経営規模の拡大という、社会保障と農業近代化の両面をねらいとして作られたもので、国民年金に上のせして仕くまれています。そのため、他の公的年金より高率の国庫負担がなされ、きわめて有利な制度になっています。

- ① 当然加入：経営面積が五〇アール以上の農家の経営主で、国民年金に加入している人はこの年金に加入することになります。しかし将来、農業を続ける見込みのない地域の人や体が悪い等で農業を続けられない人は、基金に申し出て加入を免除してもらえます。
 - ② 任意加入：次の人たちは任意加入できます。
 - (イ) 経営面積が当然加入の規模以下であっても、三〇アール以上あって温室やビニールハウスをやったり又その経営に投下する労働力が年間七〇〇時間以上であるような農業経営の経営主。
 - (ロ) 農業生産法人の常時従事者である構成員で一定の要件に適合する者。
 - (ハ) 五〇アール以上の農家の後継者で引続き三年以上農業に従事してきたもの。
- なお加入者は、昭和四十六年一月一日現在で五五才をこえない人に限られます。(五五才をこえる人は加入できません)